

予防接種の状況について

文京区

文京区の概況

- 面積 11.29km² (平成29年1月1日現在)
- 人口 213,969人 (平成29年1月1日現在)
- 世帯数 116,661世帯 (平成29年1月1日現在)
- 出生数 2,167人 (平成28年)
- 死亡数 1,607人 (平成28年)

定期予防接種について

定期予防接種の実務の流れ

東京23区間相互乗り入れ

里帰り等接種の償還払い

子育て応援ワクチンナビ

接種人数の実績

定期予防接種の実務の流れ

(1) 区内医療機関との委託契約

① 実施希望調査

医師会加盟医療機関については、契約主体である医師会を通じて確認する。

② 契約単価決定

東京都・特別区・東京都医師会連絡協議会にて決定する。

③ 契約締結

子ども定期予防接種、高齢者用肺炎球菌予防接種・・・年間契約

高齢者インフルエンザ予防接種・・・10月1日～翌1月31日

定期予防接種の実務の流れ

④ 予防接種実施～支払い

各医療機関にて予防接種を実施後、接種月の翌月25日までに、予診票（請求用）を添付の上、区に請求される。

区職員により予診票の内容を確認の上、委託料を支払う。

⑤ 予防接種歴の台帳化（平成29年1月よりシステム化）

内容を確認した予診票は、庁内で委託しているパンチ業者に入力依頼

＜入力項目＞

接種年月日、医療機関名、Lot No.等

定期予防接種実務の流れ

(2) 区民への予診票の発行

〈子ども〉

送付時期	種別	送付物
生後1か月半ごろ	B型肝炎・BCG・Hib・小児用肺炎球菌・四種混合・MR1期・水痘・日本脳炎1期	予防接種予診票綴り 「予防接種と子どもの健康」 指定医療機関一覧 予診票貼付用名前シール
年長になる直前の3月下旬	MR2期	予診票、お知らせ 指定医療機関一覧
9歳頃	日本脳炎2期	予診票、お知らせ 指定医療機関一覧
11歳頃	DT2期	予診票、お知らせ 指定医療機関一覧

(転入者)

MR2期については、転入者にも翌月初めに自動的に送付

その他の予防接種については、転入時に母子健康手帳で接種歴を確認の上発行

定期予防接種実務の流れ

〈高齢者〉

送付時期	種別	送付物
3月下旬	高齢者用肺炎球菌	予診票、お知らせ 指定医療機関一覧
9月下旬	高齢者インフルエンザ	予診票、お知らせ 指定医療機関一覧

※高齢者用肺炎球菌については、任意接種で区の費用助成を受けたことがある方を除く。

・転入者

翌月初め(高齢者インフルエンザについては、中旬も発送)に自動的に送付

東京都23区間相互乗り入れ

協定により、東京23区内であれば、各区の契約医療機関にて定期予防接種を接種することが可能。

<流れ>

① 各区契約医療機関で定期予防接種実施

→接種した医療機関は、所在地の区に請求する。

→所在地の区は、予診票を確認後、医療機関に支払う。

② 予防接種実施区は、被接種者住所地の区へ予診票を送付の上、請求する。

→住所地の区で予診票確認後、予防接種実施区へ支払う。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
(子ども・高齢者用肺炎球菌)														
前期分	①						②							
後期分							①						②	
高齢者インフルエンザ							①				②			

里帰り等接種の償還払い

<流れ>

① 予防接種実施依頼書の申請受付

※依頼書発行の有無は償還払い受付の条件ではない。

② 職員が接種先自治体に依頼書の宛先等を確認し、市町村長宛てもしくは医療機関宛てに発行する。

③ 原則窓口での償還払いの受付（接種後6か月以内）

必要書類：領収書原本、母子健康手帳、朱肉を使う印鑑、口座番号が分かる物

※上限金額あり

④ 接種履歴をシステムに取り込む。

⑤ 受付翌月に助成金を申請口座に振り込む。

里帰り等接種の償還払い

平成27年度より実施後から予防接種実施依頼書の発行件数が増加している。

〈 依頼書発行実績 〉

年度	予防接種実施依頼書発行件数	償還払い実績
平成25年度	約70件	—
平成26年度	約70件	—
平成27年度	約300件	3,691千円
平成28年度	約390件	6,634千円

←制度導入

←10月から

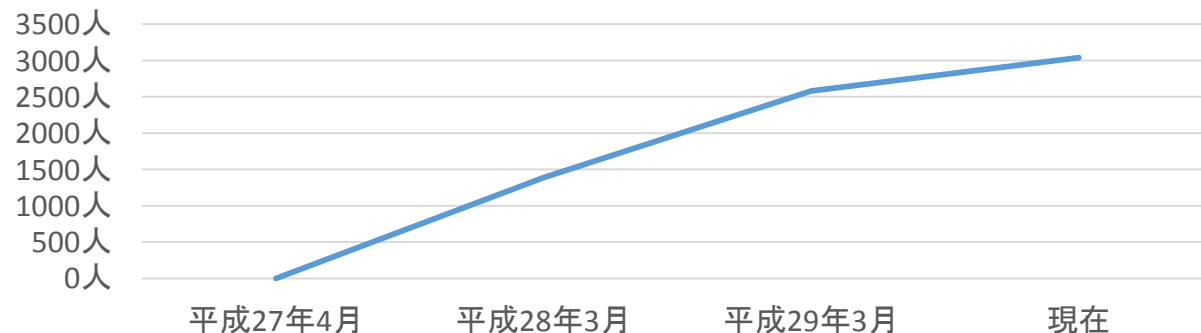
B型肝炎定期化

子育て応援ワクチンナビ

〈主な機能〉

- ・予防接種スケジュール作成
- ・お知らせ掲載
- ・区内指定医療機関検索

〈登録人数推移〉 平成27年度より導入



登 録
(生年月日などを入力)

予防接種の
スケジュールが
自動で作成

接種の前にメール
でお知らせ！

接種人数の実績

平成28年度接種者数(定期予防接種)

種別	接種者数
B型肝炎	3,359人
Hib(インフルエンザ菌b型)	8,280人
小児用肺炎球菌	8,286人
四種混合	8,579人
DT(二種混合)	903人
不活化ポリオ	119人
BCG	2,108人

種別	接種者数
高齢者用肺炎球菌	2,953人
高齢者インフルエンザ	19,311人
合計(高齢者)	22,264人

種別	接種者数
MR1期	1,953人
MR2期	1,527人
水痘	3,747人
日本脳炎1期	7,959人
日本脳炎2期	1,034人
子宮頸がん予防	6人
合計(子ども)	47,860人

任意予防接種の費用助成について

MRワクチン

おたふくかぜワクチン

高齢者用肺炎球菌ワクチン

風しんワクチン(風しん単抗原又はMRワクチン)

任意予防接種の費用助成

• MRワクチン

種類	助成対象期間	助成額	備考
MR1期接種漏れ	満24か月以上 MR2期接種期間初日の前日まで	全額	
MR2期接種漏れ	MR2期接種期間最終日の翌日から12歳となる日の属する 年度の末日まで	全額	
MR2回目接種漏れ	13歳となる日の属する年度の初日から 20歳の誕生日の前日まで	全額	中学生以上でMR2・3・4期 定期予防接種漏れの方が 対象

• おたふくかぜワクチン

対象者	助成額	備考
満12か月～小学校就学直前の3月31日まで	3,000円	1人1回

任意予防接種の費用助成

・高齢者用肺炎球菌ワクチン

対象者	実施期間	費用	備考
平成29年度に満75歳以上になる方で、接種を希望される方	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	自己負担4,000円 ※定期接種対象者と同額	既に定期予防接種を接種済みの方は対象外 (1人1回)

・風しんワクチン(風しん単抗原又はMRワクチン)

対象者	実施期間	助成額	備考
女満20歳以上50歳未満で風しん抗体価が低いと判明した以下のいずれかに該当する方 ①妊娠を希望している女性 ②妊娠を希望している女性と同居している方 ③風しん抗体価が低い妊婦と同居している方 ※風しんにかかったことがある方、風しんワクチンを2回以上接種済みの方及び平成25年3月14日以降にワクチン(風しん・MR)を接種済みの方を除く。	平成29年4月1日から平成30年3月31日まで	全額	対象者は、抗体検査も無料(1人1回)

任意予防接種費用助成の実績

平成28年度接種者数

種別	接種者数
MR1期漏れ(単抗原接種含む)	16人
MR2期漏れ(単抗原接種含む)	49人
MR2回目漏れ(単抗原接種含む)	11人
おたふく	2,098人
高齢者用肺炎球菌ワクチン	508人
風しんワクチン(MRワクチン含む)	353人
合 計	3,035人

予防接種における課題・要望等

ワクチンの安定的な供給

区の予防接種費用負担

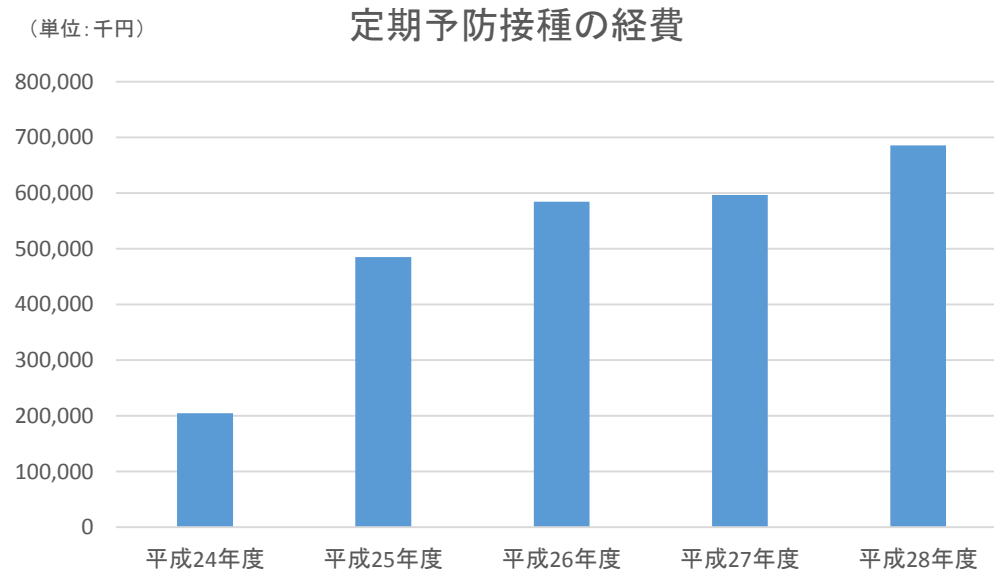
ワクチンの安定的な供給

昨年度のMRワクチンや今年度の日本脳炎ワクチンについて不足又は偏在の可能性があることから、区医師会のご協力により接種待ち人数等の実態調査を行い、その結果については東京都を通して厚生労働省に対して、ワクチン偏在等の是正に向けた対応について協力を要請した。

予防接種は、感染症対策として重要な事業であることからワクチンの安定供給対策を十分に講じること要望する。

区の予防接種費用負担について

予防接種法で定める定期予防接種に係る必要経費は、地方交付税による財源措置がとられているが、東京都は地方交付税不交付団体であるため、特別区においては、全額を自治体負担で実施しており、財政措置の要望をしているところであるが、改善されていない。



※管理システム経費は除く。